

医療薬学Ⅲ

責任者：那谷 耕司 教授

担当講座（科）：臨床医化学講座

講義 15時間

単位 1単位

学年

4学年 後期

学習方針

基本理念：

症状と臨床検査値に基づいて患者の病態を把握し、適切な薬物治療を考えることは臨床薬剤師にとって極めて重要なファクターである。医療薬学はこの能力を養成する上で必須な科目である。医療薬学Ⅲでは医療薬学Ⅱと並行して、感覚器、内分泌、アレルギー・免疫等の各種疾患について病理、病態に重点をおいて講述する。また医療薬学Ⅱと同様にこれら疾患の薬物治療、非薬物治療について概説し、個々の疾患の治療における薬物治療の位置づけについての理解を深める。

一般目標（GIO）：

感覚器、内分泌系、アレルギー、免疫疾患について、正常の形態・構造と機能、臨床検査法、病理、病態、薬物治療、非薬物治療についての基礎的な知識を習得する。

到達目標（SBOs）：

1. 眼に関する代表的な疾患の病態生理、検査法、適切な治療法について概説できる。
2. 緑内障の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
3. 白内障の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
4. 耳鼻咽喉に関する代表的な疾患の病態生理、検査法、適切な治療法について概説できる。
5. めまいの病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
6. ホルモンの産生臓器別に代表的な疾患の病態生理、検査法、適切な治療法について概説できる。
7. 甲状腺機能亢進症の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
8. クッシング症候群の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
9. 尿崩症の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
10. 代表的なアレルギー・免疫に関する疾患の病態生理、検査法、適切な治療法について概説できる。
11. アナフィラキシーショックの病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
12. 自己免疫疾患（全身性エリテマトーデスなど）の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。
13. 後天性免疫不全症候群の病態生理、適切な治療薬、およびその使用上の注意について説明できる。

講義日程

月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内 容
8/26	木	2	臨床医化学講座	那谷 耕司 教授	感覚器疾患(1) 眼疾患の病態と治療
9/ 2	〃	〃	〃	〃	感覚器疾患(2) 耳鼻咽喉疾患の病態と治療
9/ 9	〃	〃	〃	〃	内分泌系疾患(1) 正常の構造と機能、臨床検査法
9/16	〃	〃	〃	〃	内分泌系疾患(2) 下垂体疾患の病態と治療
9/30	〃	〃	〃	〃	内分泌系疾患(3) 甲状腺疾患の病態と治療
10/ 7	〃	〃	〃	〃	内分泌系疾患(4) 副腎疾患の病態と治療
10/14	〃	〃	〃	〃	アレルギー疾患の病態と治療
10/21	〃	〃	〃	〃	免疫疾患の病態と治療
10/22	金	3	〃	〃	医療薬学の総括(1)
10/28	木	2	〃	〃	医療薬学の総括(2)

教科書(教)・参考図書(参)・推奨図書(推)

	書 名	著者名	発行所	発行年
教	コアテキスト3 疾病の成り立ちと回復の促進[2] 疾患各論(1)(医療薬学I教科書)	下 正宗 他 編	医学書院 (定価 3,200 円)	2006
教	コアテキスト4 疾病の成り立ちと回復の促進[3] 疾患各論(2)(医療薬学I教科書)	下 正宗 他 編	医学書院 (定価 3,300 円)	2006
教	病気がみえる vol.3 糖尿病・代謝・内分泌 (薬剤治療学I教科書)	医療情報科学研 究所 編	メディックメディア (定価 3,000 円)	2008
教	病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症	医療情報科学研 究所 編	メディックメディア (定価 3,300 円)	2009

成績評価方法

期末試験、小テスト、レポート、出席などから総合的に評価する。

オフィスアワー一覧

授業を担当する専任教員氏名	方 式	曜	時間帯	備 考
臨床医化学講座 那谷 耕司	B - i			事前に連絡があると確実です。